

© EPODOC / EPO

PN - JP2002244197 A 20020828  
PD - 2002-08-28  
PR - JP20010028392 20010205  
OPD - 2001-02-05  
TI - AUTOMATIC PHOTOGRAPHING MACHINE FOR AURA OF HUMAN BODY  
IN - AHN SEUNG CHAN, LEE L-SOON; LEE SEUNG HEUN  
PA - BR SYSTEM CO LTD  
IC - G03B17/53 ; G03B15/00 ; G03B19/02 ; G07F17/26 ; H04N5/76 ; H04N7/18

© WPI / DERWENT

TI - Aura photography equipment produces document explaining physical and mental state of user, by combining physiological signal sensed by sensor and photograph of user's face  
PR - JP20010028392 20010205  
PN - JP2002244197 A 20020828 DW200277 G03B17/53 007pp  
PA - (BRSY-N) BR SYSTEM CO LTD  
IC - G03B15/00 ; G03B17/53 ; G03B19/02 ; G07F17/26 ; H04N5/76 ; H04N7/18  
AB - JP2002244197 NOVELTY - A sensor (5) senses a physiological signal of a user, when palms of the user's hands contact the sensor. A document explaining physical and mental state of the user, is produced by combining the sensed physiological signal and photograph of user's face taken by a camera (2) and is output through an opening (8).  
- USE - Aura photograph equipment.  
- ADVANTAGE - User's mental and physical state are conformed visually and easily.  
- DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows a perspective view of the aura photography equipment.  
- Camera 2  
- Sensor 5  
- Opening 8  
- (Dwg.1/5)  
OPD - 2001-02-05  
AN - 2002-710025 [77]

© PAJ / JPO

PN - JP2002244197 A 200208

28

PD - 2002-08-28

AP - JP20010028392 20010205

IN - LEE SEUNG HEUN, LEE L-SOON, AHN SEUNG CHAN

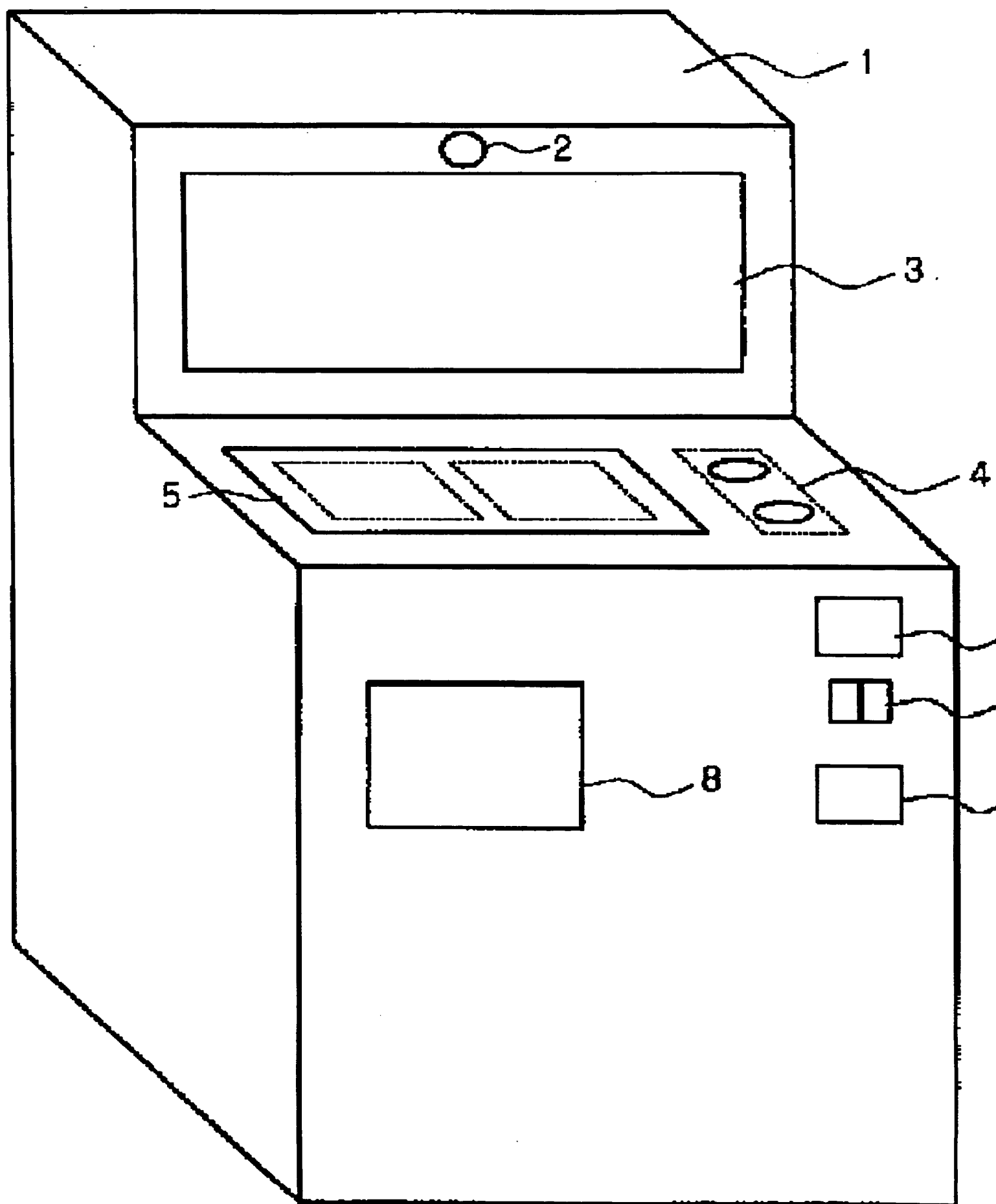
PA - BR SYSTEM CO LTD

TI - AUTOMATIC PHOTOGRAPHING MACHINE FOR AURA OF HUMAN BODY

AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an automatic photographing machine which can express the face of a user and the video of the human body aura by a single sheet of photograph and enables the user to visually confirm the user's mental and physical states.

- SOLUTION: This automatic photographing machine consists of a body frame 1, a camera 2 which photographs the user's face, a monitor 3 which monitors the user's face photographed through this camera and displays a guide screen, a control button section 4 for measuring the aura photograph of the human body, a sensor section 5 which is brought into contact with the palms of the hands on both sides of the user, in order to sense the physiological signal of the human body, a photograph-developing section for developing the user's face photographed by the camera by coupling the same with the physiological signal of the human body sensed by the sensor section, a photograph interpreting section for explaining the state of the user's vital energy from the measured aura photograph, a control section for controlling all of the operations of the automatic photographing machine and a throw-out port 8, from which the developed photograph and the photograph interpretation sheet are thrown out.

I - G03B17/53 ;G03B15/00 ;G03B19/02 ;G07F17/26 ;H04N5/76 ;H04N7/18



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-244197

(P2002-244197A)

(43)公開日 平成14年8月28日(2002.8.28)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

識別記号

F I

マークシート(参考)

G 0 3 B 17/53

G 0 3 B 17/53

2 H 0 5 4

15/00

15/00

D 2 H 1 0 4

19/02

19/02

5 C 0 5 2

G 0 7 F 17/26

G 0 7 F 17/26

5 C 0 5 4

H 0 4 N 5/76

H 0 4 N 5/76

E

審査請求 有 請求項の数 8 O L (全 7 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

特願2001-28392(P2001-28392)

(22)出願日

平成13年2月5日(2001.2.5)

(71)出願人 501050014

ビーアール システム カンパニー リミ  
テッド

大韓民国, 135-120, ソウル, ガンナムー  
グ, シンサードン, ソンバ ビルディン  
グ, 505

(72)発明者 リー, スンフン

大韓民国, 370-850, チュンブク, ヨンド  
ングン, シムチュンミュン, マゴッ  
リ, 10

(74)代理人 100091683

弁理士 ▲吉▼川 俊雄

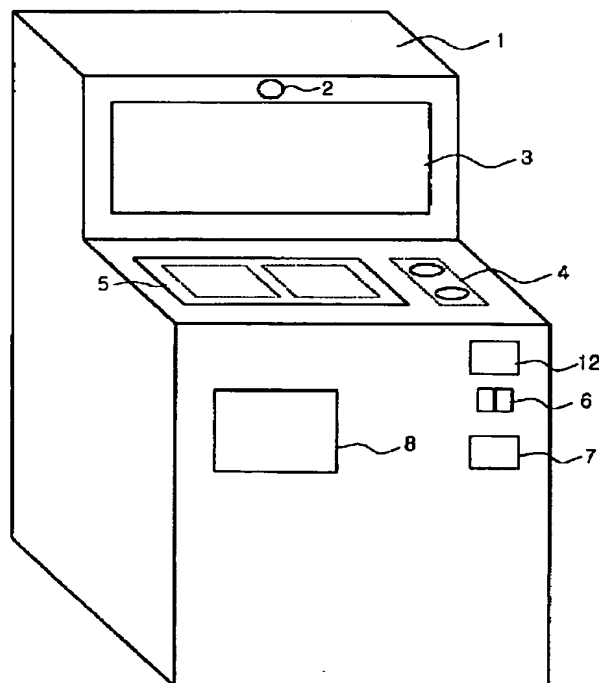
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 人体のオーラ写真自動撮影機

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 は利用者の顔と人体オーラの映像とを一枚の  
写真に表して利用者の精神的及び肉体的な状態を視覚的  
に確認することができる自動撮影機を提供する。

【解決手段】 本体フレーム1、利用者の顔を撮影する  
カメラ2、前記カメラを通じて撮影された利用者の顔を  
モニタリングし、案内画面が示されるモニター3、人体  
のオーラ写真を測定するための操作ボタン部4、人体の  
生理信号を感知するため利用者の両側の手のひらに接触  
されるセンサー部5、前記カメラにより撮影された利用  
者の顔と前記センサー部により感知された人体の生理信  
号とを結合して現像するための写真現像部、前記測定さ  
れたオーラ写真から利用者の気の状態を説明する写真解  
釈部、自動撮影機のすべての動作を制御するための制御  
部、及び前記現像された写真と写真解釈書とが投出され  
る投出口8、からなることを特徴とする自動撮影機。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 本体フレーム（１）、前記本体フレームの上段に設けられて前方に位置した利用者の顔を撮影するカメラ（２）、前記カメラを通じて撮影された利用者の顔をモニタリングし、案内画面が示されるモニター（３）、人体のオーラ写真を測定するための操作ボタン部（４）、人体の生理信号を感知するため利用者の両側の手のひらに接触されるセンサー部（５）、前記カメラにより撮影された利用者の顔と前記センサー部により感知された人体の生理信号とを結合してオーラ写真を現像するための写真現像部（１１）、前記測定されたオーラ写真から利用者の気の状態を説明する写真解釈部（１４）、オーラ写真自動撮影機のすべての動作を制御するための制御部（１０）、及び前記現像されたオーラ写真と写真解釈書とが投出される投出口（８）、からなることを特徴とする人体のオーラ写真自動撮影機。

【請求項2】 コインを投入するためのコイン投入口（６）と投入されたコインの量を識別するためのコイン識別機（９）とが更に含まれることを特徴とする請求項1記載の人体のオーラ写真自動撮影機。

【請求項3】 紙幣を投入するための紙幣投入口（１２）と投入された紙幣の量を識別するための紙幣識別機（１３）とが更に含まれることを特徴とする請求項2記載の人体のオーラ写真自動撮影機。

【請求項4】 お釣りを返還するためのお釣り返還口（７）が更に含まれることを特徴とする請求項2または請求項3記載の人体のオーラ写真自動撮影機。

【請求項5】 前記センサー部（５）は手のひらを接触するための左手の測定センサー（５０）及び右手の測定センサー（６０）からなり、前記左手の測定センサー（５０）は被測定者の左手の各指から出る生理信号を測定するための親指センサー（５１）、人差し指センサー（５２）、中指センサー（５３）、薬指センサー（５４）、小指センサー（５５）、手のひらの上段部センサー（５６）、手のひらの中段部センサー（５７）及び手のひらの下段部センサー（５８）からなり、前記右手の測定センサー（６０）は被測定者の右手の各指から出る生理信号を測定するための親指センサー（６１）、人差し指センサー（６２）、中指センサー（６３）、薬指センサー（６４）、小指センサー（６５）、手のひらの上段部センサー（６６）、手のひらの中段部センサー（６７）及び手のひらの下段部センサー（６８）からなることを特徴とする請求項1記載の人体のオーラ写真自動撮影機。

【請求項6】 前記写真解釈部（１４）は多様な被測定者のオーラの色及び形態によるオーラ映像を解釈するように、オーラの色及び形態に対するデータベースを更に含むことを特徴とする請求項1記載の人体のオーラ写真自動撮影機。

【請求項7】 モニター（３）の設定メッセージによ

て手のひらがセンサーに接触されるよう両手をセンサー部（５）の上に一定時間（約3～5秒）間乗せることで生理信号を測定し、モニター（３）の設定メッセージによって顔写真を撮影するよう一定のポーズを取ってカメラで写真を写し、前記センサー部（５）を通じて人体の手のひらから感知された温度、血流量、脈拍、皮膚伝導度、筋伝度などによる生理信号を制御部（１０）で分析し、前記分析された生理信号と前記カメラにより撮影された利用者の顔とを結合して写真現像部（１１）でオーラ写真を現像し、前記現像されたオーラ写真を投出口（８）を通じて投出し、前記制御部（１０）により分析されたオーラ生理信号をオーラの色及び形態に対するデータベースに基づいて写真解釈部（１４）で解釈し、そして前記解釈結果が印刷された写真解釈書を投出口（８）を通じて投出する、段階を含むことを特徴とする人体のオーラ写真撮影方法。

【請求項8】 前記生理信号を測定する前、利用者が1回のオーラ写真を撮影するためすでに設定されている金額の貨幣を貨幣投入口（６または１２）を通じて投入し、お釣り返還口（７）を通じてお釣りが返還される段階を更に含むことを特徴とする請求項7記載の人体のオーラ写真撮影方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は人体のオーラを写真に撮影するためのオーラ写真自動撮影機に関するものである。より具体的に、本発明は利用者の顔と人体オーラの映像とを一枚の写真に表して利用者の精神的及び肉体的な状態を視覚的に確認することができるオーラ写真自動撮影機に関するものである。

【0002】

【従来の技術】最近全国的に旋風のな人気を呼んでいるステッカー（sticker）写真機は負担のない価格で特異で多様な自身の姿を表現できるだけでなく、撮影した自身の姿を迅速に現像して自身が望む物件または場所に便利に付着できるという長所のため、その需要が続けて持続されると思われる。これにより、ステッカー写真機の機能は多様に発展している。例えば、初期のステッカー写真機は利用者がコインを入れて自動撮影機に貯蔵されている多様な画面の背景の中で一つを選択した後、利用者が望む姿でポーズを取ると写真を写し、数分後にその写真が現像されて出る。現像された写真の裏面はステッカーのような形態で作られていて利用者が望む物件や場所に容易に付着することができる。

【0003】本発明者らは前記のような従来のステッカー写真自動撮影機に人体のオーラの撮影機能を加えたオーラ写真自動撮影機を開発することに至った。オーラ写真は人体の現在の精神的及び肉体的な状態である気を色と形態という視覚的な方法で表す。気は宇宙の万物を成している基本要素として物質の根源や本質ともいえる

が、気力、生気、運氣、勇氣などの活動の根源になる力、呼吸する時に出る気運などもこれに該当する。人体の固有周波数または熱エネルギーはいつも同一ではない。被験者の感情状態が悪い時や外部的なストレスにより異状がある時には被験者が安定な状態、即ち最も鎮静(easy)された状態と比較して非常に違う。更に父母兄弟の死亡、事業の失敗及び業務の過重などの状況下で示される内面エネルギーの変化は最も大きい。このような人間の内面エネルギーを測定してその結果を視覚的に確認し、これを分析することで、最も安定な状態を維持し、自身の健康と心を治せる資料として幅広く用いることができる。

【0004】本発明の人体オーラ写真自動撮影機は従来のステッカー写真自動撮影機に撮影者の現在の精神的及び肉体的な状態を色と形態を通じて視覚的に確認できる機能を付加したものとして、本発明者らは複雑な現代生活の中でたくさんのストレスを受けている現代人が即席で精神的及び肉体的な状態を把握することができるオーラ写真自動撮影機を開発することに至った。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、カメラにより撮影された利用者の顔と前記センサー部により感知された人体の生理信号とを結合してオーラ写真を即席で撮影することができるオーラ写真自動撮影機を提供することにある。

【0006】本発明の別の目的は、カメラにより撮影された利用者の顔と前記センサー部により感知された人体の生理信号とを結合してオーラ写真を撮影し、前記撮影されたオーラ写真とともに利用者の気の状態を説明する写真解釈書を出力することができるオーラ写真自動撮影機を提供することにある。

【0007】本発明のまた別の目的は、オーラ写真とその写真の解釈書とを即席で出力して現在の気の状態を点検し調節することができるオーラ写真自動撮影機を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明の前記及びその他の目的は、下記で説明される本発明により全て達成できる。

【0009】本発明の器機は従来のステッカー写真自動撮影機に人体のオーラを撮影し、その撮影されたオーラ写真に対する解釈書を出力する機能を付加したものであるから、従来のステッカー写真自動撮影機に関してまず説明する。

【0010】図3は従来の写真自動撮影機に対する概略的なブロック構成図である。従来のステッカー写真自動撮影機は撮影機を作動させて写真を撮影するための操作部(100)、コイン投入口を通じて投入されたコインを識別するためのコイン識別機(200)、撮影機のすべての作動を制御する制御部(300)、写真を撮影す

る撮影部(400)、及び撮影された写真を現像して印刷する印刷部(500)からなる。従来のステッカー写真自動撮影機の作動段階を見ると、前記操作部(100)は利用者がステッカー写真を発売受けようとする時操作するボタンキーからなり、利用者による前記ボタンキーの操作をそれに相応する電気信号に変換して制御部(300)に認可する。そしてコイン識別機(200)は利用者が外部から投入したコインの偽造可否及び損傷可否などを感知してそれに相応するコイン識別信号及びそれによる投入されたコインの金額を制御部(300)に認可する。また、制御部(300)は操作部(100)から認可されるキー信号とコイン識別機(200)から認可されるコイン識別信号によって利用者の姿を撮影するための制御信号を撮影部(400)に認可した後、映像信号をステッカー写真に現像及び印刷するに適合の印刷信号に処理して印刷部(500)に認可する。そして、撮影部(400)は外部映像を電気信号に変換する撮影素子(例えば、固体撮像管素子:CCD)を含み、制御部(300)から認可される制御信号により前記撮影素子を用いて利用者の姿を撮影した後、これに相応する電気的な映像信号に変換して制御部(300)に認可する。また、印刷部(500)は制御部(300)から認可される印刷信号により利用者の姿などをステッカー写真の表面に現像及び印刷して外部に出力する。

【0011】前記のように作動されるステッカー写真自動撮影機を用いて自身の写真を撮影し、撮影されたステッカーを購入するまでの過程を説明すると、まずステッカー写真自動撮影機の販売待機状態中にモニターを通じて操作方法を示す案内画面が現れる。利用者はコイン投入口を通じて所定の金額を投入した後、モニターを通じて表示される案内画面と操作方法により操作部(100)を用いて自身の写真が撮影されるステッカーの背景画面を選ぶ。そして、画面に合わせて自身の高さを調節しながらカメラを通じて撮影されてモニターに写される自身の姿を望む位置に位置させた後、操作部(100)を通じて撮影を選択すると、選択したステッカーの背景画面内にカメラを通じて撮影された自身の姿が現像されて投出口から投出される。

【0012】前述した従来のステッカー写真自動撮影機の作動段階及びステッカー写真の購買方法は最も基本的な内容を説明したのであり、本発明との比較を容易にするためである。

【0013】図1は本発明に係る人体のオーラ写真自動撮影機の概略的な斜視図であり、図4は本発明に係る人体オーラ写真自動撮影機に対する概略的なブロック構成図である。

【0014】本発明に係る人体のオーラ写真自動撮影機は、本体フレーム(frame)(1)、前記本体フレームの上段に設けられて前方に位置した利用者の顔を撮影するカメラ(2)、前記カメラを通じて撮影された利

用者の顔をモニタリングし、案内画面が示されるモニター(3)、人体のオーラ写真を測定するための操作ボタン部(4)、人体の生理信号を感知するため利用者の両側の手のひらに接触されるセンサー部(5)、前記カメラにより撮影された利用者の顔と前記センサー部により感知された人体の生理信号とを結合してオーラ写真を現像するための写真現像部(11)、前記撮影されたオーラ写真から利用者の気の状態を説明する写真解釈部(14)、オーラ写真自動撮影機のすべての動作を制御するための制御部(10)、及び前記現像されたオーラ写真と写真解釈書とが投出される投出口(8)からなる。

【0015】本発明のオーラ写真自動撮影機にはコイン投入口(6)を通じてコインを投入し、投入されたコインの量を識別するためのコイン識別機(9)が設けられ、紙幣投入口(12)を通じて紙幣を投入し、投入された紙幣の量を識別するための紙幣識別機(13)が設けられ、かつ、お釣りを返還するためのお釣り返還口(7)が設けられる。

【0016】図2は図1のオーラ写真自動撮影機のセンサー部(5)を具体的に図示した平面図である。前記センサー部は、手のひらを接触するための左手の測定センサー(50)及び右手の測定センサー(60)からなり、前記左手の測定センサー(50)は被測定者の左手の各指から出る生理信号を測定するための親指センサー(51)、人差し指センサー(52)、中指センサー(53)、薬指センサー(54)、小指センサー(55)、手のひらの上段部センサー(56)、手のひらの中段部センサー(57)及び手のひらの下段部センサー(58)からなり、前記右側手の測定センサー(60)は被測定者の右側の各指から出る生理信号を測定するための親指センサー(61)、人差し指センサー(62)、中指センサー(63)、薬指センサー(64)、小指センサー(65)、手のひらの上段部センサー(66)、手のひらの中段部センサー(67)及び手のひらの下段部センサー(68)からなる。

【0017】前記センサー部が指と手のひらの各部位によって複数のセンサーからなることは人体の手から発生する温度、血流量、脈拍、皮膚伝導度、筋伝度などによる生理信号の測定をより正確にするために設計されたものである。

【0018】制御部(10)は、センサー部(5)を通じて人体の手のひらから感知した温度、血流量、脈拍、皮膚伝導度、筋伝度などによる生理信号を分析し、これをカメラにより撮影された利用者の顔と結合してオーラ写真を現像し、現像されたオーラ写真は投出口(8)を通じて投出される。

【0019】写真解釈部(14)では制御部(10)により分析されたオーラ生理信号を解釈し、助言とともにプリンター(図示しない)で写真解釈書を印刷して投出口(8)を通じて投出する。前記オーラ映像に対する解

釈はコンピュータプログラムの内部にオーラの色及び形象に対するデータがDB(data base)で構築されていて、多様な被測定者のオーラの色及び形態に伴ってオーラ映像に対する解釈をそれぞれ得ることができる。

【0020】本発明に係るオーラ写真自動撮影機を用いてオーラ写真を撮る方法は次のようである。

【0021】利用者は1回のオーラ写真を撮影するためすでに設定されている金額の貨幣を貨幣投入口(6または12)を通じて投入する。

【0022】設定された金額を充足する貨幣が投入されると、モニター(3)の設定メッセージ、例えば“センサーに両手を上げてください”というメッセージにより手のひらがセンサーに接触されるように両手をセンサー部(5)に一定時間(約3〜5秒)の間乗せる。

【0023】前記設定時間が経過するとモニター(3)の設定メッセージ、例えば“手を離して画面を見てください”というメッセージにより顔の写真を撮影するように利用者は一定のポーズを取り、一定時間(約3秒)経過後に写真を撮影する。

【0024】制御部(10)ではセンサー部(5)を通じて人体の手のひらから感知した温度、血流量、脈拍、皮膚伝導度、筋伝度などによる生理信号を分析し、これをカメラにより撮影した利用者の顔と結合してオーラ写真を現像し、現像されたオーラ写真は投出口(8)を通じて投出される。

【0025】写真解釈部(14)では制御部(10)により分析されたオーラ生理信号をオーラの色及び形象に対するデータベースに基づいて解釈し、その解釈結果を印刷し、投出口(8)を通じて投出される。

【0026】図4は本発明に係る人体オーラ写真自動撮影機に対する概略的なブロック構成図であり、図5は本発明に係る人体オーラ写真自動撮影機のある具体例の作動段階を説明するためのフローチャートである。図5から分かるように、人体のオーラ写真を撮影するための方法は次のとおりである。

【0027】まず使用電源が認可されて制御部(10)からの制御信号により写真自動撮影機が初期化された後、オーラ写真撮影待機状態になる(600)。

【0028】利用者が貨幣投入口(6または12)に貨幣を投入すると、貨幣識別機(9または13)を通じて投入された貨幣の不良可否及び投入金額を感知する(601)。制御部(10)はコイン識別機(9)を通じて感知された投入金額が販売金額の以上であるかをチェックする(602)。このような貨幣の投入及び識別に関する方法と手段は本発明が属する技術分野で通常の知識を有する者により容易に実施できる。

【0029】投入金額がすでに設定された設定金額を充足すると、制御部(10)はモニターに案内メッセージを表示するための制御信号を発生し、制御部(10)か

らの制御信号によってモニターに案内メッセージ、“センサーに両手を上げてください”というメッセージを表示する(603)。

【0030】前記案内メッセージにより、利用者は両手の手のひらをセンサー部(5)に接触させ、制御部(10)はこの接触信号を感知して設定時間(約3〜5秒)間利用者の生理信号を測定する(604)。

【0031】前記設定時間(約3〜5秒)が経過すると制御部(10)は制御信号を発生させてモニターに他の案内メッセージ、“手を離して画面を見てください”というメッセージを表示する(605)。

【0032】前記利用者がセンサーから手を離す瞬間から制御部(10)は設定時間(約3秒)のカウントのための制御信号を発生してカウントを実施する(606)。前記設定時間(約3秒)が経過するとカメラ(2)を通じて利用者の顔を撮影する(607)。

【0033】前記制御部(10)は撮影した利用者のオーラ写真を現像するための制御信号を発生し、センサー部(5)により感知された生理信号とともに写真現像部(11)の内ではオーラ写真を現像する(608)。現像されたオーラ写真は前記投出口を通じて投出される(609)。

【0034】また、写真解釈部(14)では制御部(10)により分析されたオーラ生理信号を解釈し、助言とともにプリンター(図示しない)で写真解釈書を印刷した後、投出口(8)を通じて投出する。オーラ写真撮影者は自身の顔の周りに表すオーラの形象写真を得ることができるだけでなく、そのオーラ写真に対する解釈書も入手することができる。従ってオーラ写真撮影者は自身の現在の気の状態を知ることができ、その結果によって気分転換のような適切な措置を取ることができる。

【0035】本発明に係る人体オーラ写真自動撮影機他の具体例として、二人の利用者が同時に利用することもできる。この時二人の利用者はそれぞれ片手をセンサー部に乗せ、同時に二人の人体オーラを測定して写真を撮影する。

【0036】

【発明の効果】本発明のオーラ写真自動撮影機はカメラにより撮影された利用者の顔と前記センサー部により感知された人体の生理信号とを結合してオーラ写真を撮影

し、前記測定されたオーラ写真と利用者の気の状態を説明する写真解釈書とを出力し、前記出力されたオーラ写真とその写真の解釈書によって現在の気の状態を点検し調節することができる発明の効果有する。

【0037】本発明の単純な変形ないし変更はこの分野の通常の知識を有する者により容易に実施でき、このような変形や変更はすべて本発明の領域に含まれる。

【0038】

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本発明に係る人体のオーラ写真自動撮影機の概略的な斜視図である。

【図2】図2は、図1のオーラ写真自動撮影機のセンサー部(5)を具体的に図示した平面図である。

【図3】図3は、従来の写真自動撮影機に対する概略的なブロック構成図である。

【図4】図4は、本発明に係る人体オーラ写真自動撮影機に対する概略的なブロック構成図である。

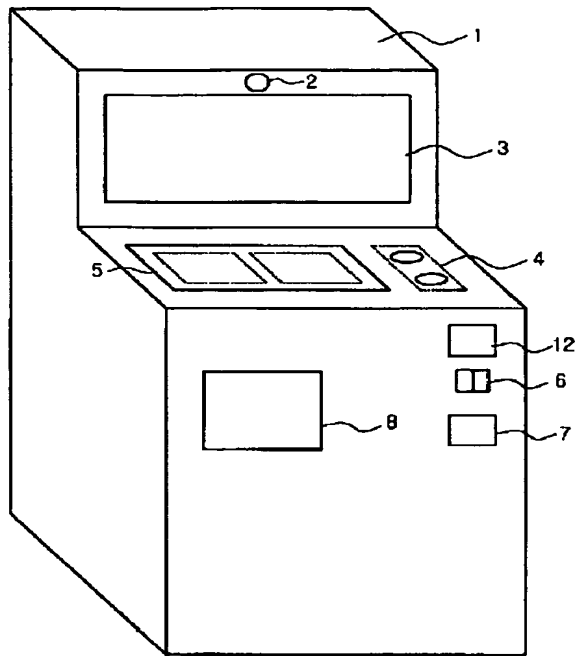
【図5】図5は、本発明に係る人体オーラ写真自動撮影機のある具体例の動作を説明するためのフローチャート(flowchart)である。

【符号の説明】

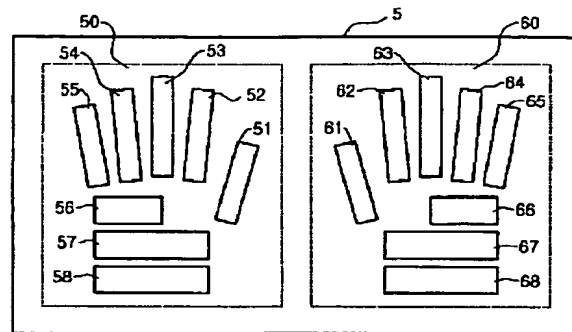
- 1 本体フレーム
- 2 カメラ
- 3 モニター
- 4 操作ボタン部
- 5 センサー部
- 6 コイン投入口
- 7 お釣り返出口
- 8 写真及び解釈書投出口
- 9 コイン識別機
- 10 制御部
- 11 写真現像部
- 12 紙幣投入口
- 13 紙幣識別機
- 14 写真解釈部
- 100 操作部
- 200 コイン識別機
- 300 制御部
- 400 撮影部
- 500 印刷部



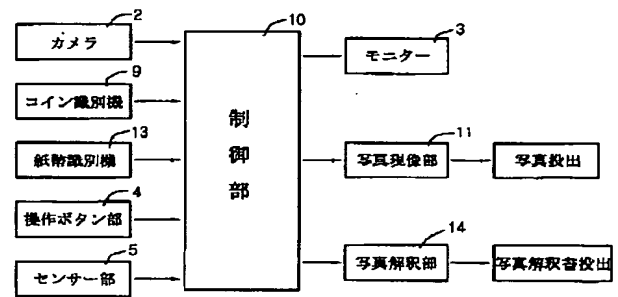
【図1】



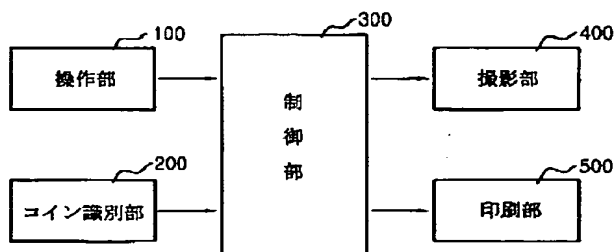
【図2】



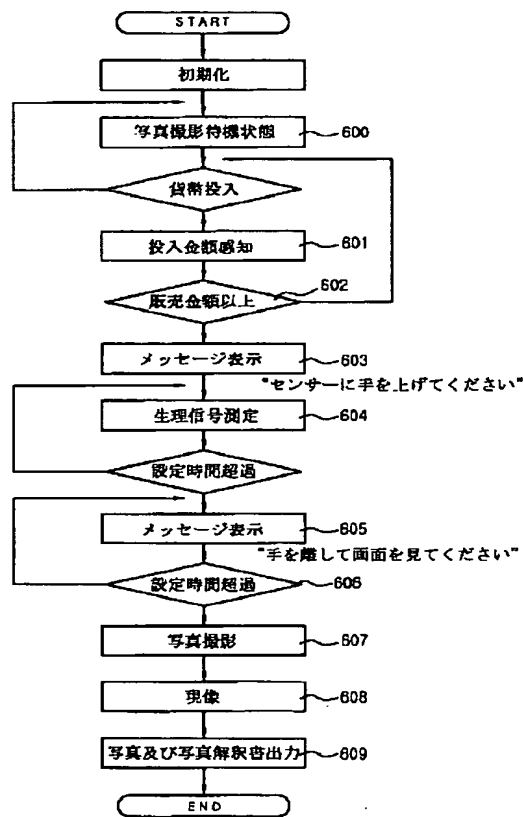
【図4】



【図3】



【図5】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup> H04N 7/18	識別記号	FI H04N 7/18	テーム(参考) Z V
(72)発明者 リー, エルソーン 大韓民国, 137-040, ソウル, セオチョー グ, バンボードン 60-4, バンボ ミド アパートメント 307-1405		(72)発明者 アーン, スンチャン 大韓民国, 790-840, キョンブク, ボハ ン, ナムグ, ダエソニーミュン, ソンド ン-2ドン, 602	
		Fターム(参考) 2H054 AA01 BB11 2H104 AA06 BC15 BC48 CE11 5C052 AA12 AB04 CC01 DD02 EE02 EE03 FA02 FA03 FD09 5C054 AA01 CC05 CG08 EA07 FE12 GA05 HA00 HA15	